

水道工事業者によるガスの漏えい事故（R6.12）

- * 住宅団地の水道工事に際し、他工事業者が重機で道路を掘削したところ、集団供給用の液化石油ガス埋設供給管が折損し、ガスが漏洩した。（漏えい量は40～50kg程度と推定）

原因

他工事業者が販売事業者へ事前連絡なく単独で掘削工事を実施し、作業ミスによりガス配管を折損した。
（工事前に他工事業者と販売業者の間で協議が行われていたが、事故当日は事前連絡、工事立会はなかった。）



水道管上を通る
ガス管を損傷。

ガス管付近は手掘で作業する

- ・**火気や電動工具の使用を避け、**
破損しないように**手掘りで慎重に作業**しましょう。
- ・表示杭や標識シートの周辺にはガス管が埋設されています。
- ・敷地内の埋設ガス管は車道部の埋設管よりも浅い場所にあることが多いため、特に注意しましょう。

他工事業者への
周知事例（抜粋）



平成27年11月 県内で死亡事故が発生

- 住宅団地における下水道工事中のLPガス漏洩事故
- 掘削穴に入った作業員1名が酸欠により死亡